

JP 労組南関東2020年度

「福祉型労働運動/JPsmile プロジェクト支部担当者会議」を開催！

8月28日横浜市内の「フードバンクかながわ」へ訪問し、2チームに分けて作業ボランティアを体験しました。また、フードバンクかながわの藤田さんより、①食品ロスと貧困の現状、②フードバンクかながわの取り組み紹介、③コロナ禍におけるフードバンクの役割について講演いただきました。

後半は会場を移動して、①2020年度福祉型労働運動の進め方について、②横浜北支部の取り組み、地域住民の集い「生き生き会」への参加についての発表等、参加者と共通認識をはかりました。

～ 作業ボランティアの様子 ～



①食品の仕分け作業についてレクチャー
コロナ禍で支援に対する需要が増加している



【バーモントカレールー（甘口）165箱贈呈】

②賞味期限を確認しながら4品目に仕分け。



【参加者のみなさん】



③取り扱い量を把握するため、品目ごとに重量・数量を測定

④品目・賞味期限ごとに棚入れする



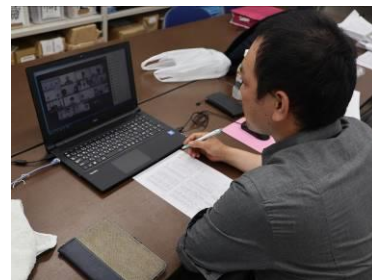
【福祉型労働運動の進め方を確認】

中央本部はZoomを活用したWeb会議を開催！

中央本部は、コロナ禍における、会議運営のあり方について、デジタルツールのさらなる活用や推進を検討していくこととしていますが、これからの会議をすべてWeb会議に切り替えるということではなく、「新しい生活様式」を意識しつつ、直接会って意思疎通をはかるべきものは開催方法を工夫することとし、相互連携の豊富化や深化を目的としてWeb会議やLINE等の活用を模索していくことが必要と考えています。



【山下地方女性フォーラム幹事】



【白岩地方ユースネットワーク幹事】

今回、新型コロナウイルス感染防止の観点から、中央女性フォーラム第1回常任幹事会ならびに、中央ユースネットワーク代表者会議について、Zoomを活用したWeb会議方式で開催されました。

三浦支部はLINEを活用したWeb執行委員会を開催！

三浦支部はこれまで、新型コロナウイルス感染防止の観点から、リモートでの執行委員会を検討してきました。今回で2回目となる、LINEを活用したWeb執行委員会に、地方本部も参加し、支部役員の皆さんからの意見や質問に、地本の交渉担当執行委員がそれぞれ答えるなど、あらたな会議運営を行ないました。

地方本部は、引き続き、デジタルツールを活用した会議運営のあり方について、検討・検証していきます。

Web執行委員会の様子 ⇒

支部内の各分会からLINEミーティングを活用してオンラインで繋いでいます

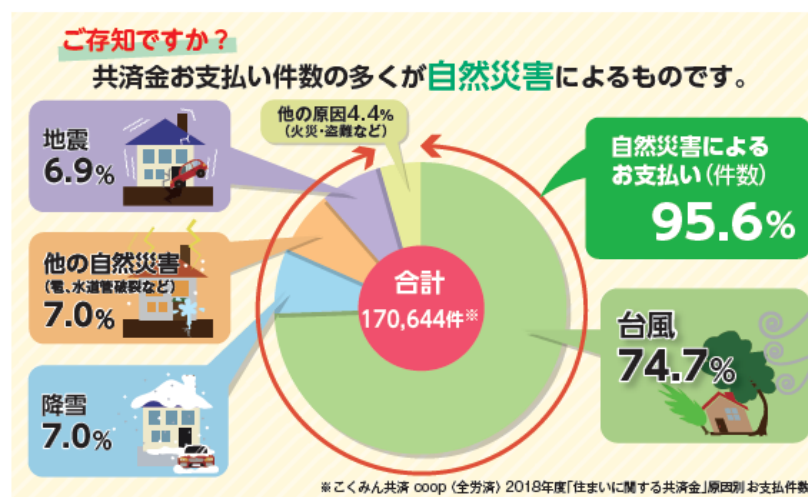


南関東地本

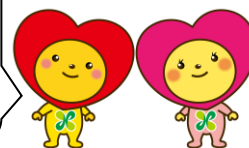


三浦支部（横須賀分会）

台風や大雨による風水害などの自然災害への備え大丈夫ですか？



もしもの時に備えて、自然共済の「備え」を見直してみませんか？



火災共済のみ契約と自然災害共済付帯契約における保障差			
2018年9月 台風21号支払実例(平均共済金額)			
火災共済のみ	半額 約121.8万円	全額 約190.1万円	
	約4倍	約6倍	
自然災害共済あり	半額 約515.8万円	全額 約1,220.0万円	

★★★★ JP 労組加入の際は、総合共済に同時加入を！★★★★

One for all, All for one **総合共済** は助け合いの原点。【掛金月額750円】で、前10種類の共済金のお支払いを準備！

マイカー共済のお見積り依頼受付中！詳しくは支部役員またはJP共済生協南関東地方部まで♪

JP共済生協南関東地方部 (tel045-222-6381 fax045-222-6382)